

インフラ整備70年 講演会(第12回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

「阪神淡路大震災 阪神高速復旧の軌跡

—未曾有の被災経験、その後に繋がる様々な教訓—

<講演者>

- 幸 和範 (阪神高速道路(株) 代表取締役社長)
関本 宏 (阪神高速道路(株) 取締役兼常務執行役員)
出口 正義 (元 阪神高速道路公団 神戸線復旧建設部長)
上平 悟 (エム・エムブリッジ(株) 執行役員 生産・技術部長)
中平 明憲 (建設技術研究所 大阪本社 顧問)

<講演プログラム>

1. 阪神大震災での被災状況
2. 阪神高速の復旧に向けて
3. 復旧に向けた技術的アプローチ
4. 被災メカニズムの究明
5. 震災で学んだ教訓と将来に向けて



写真提供：阪神高速道路(株)

2019年**8月22日** (木) 講演会：17：30～19：30 (受付開始：17：00～)
交流会：19：30～20：30

場所：法政大学市ヶ谷キャンパス富士見ゲート5階 G503

定員：350名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

*講演会終了後、軽食による交流会を予定しています。

*会費及び申し込み方法は裏面をご覧ください。

1995年1月17日に発生した兵庫県南部地震は、いわゆる戦後最大級の都市直下型地震であり、高速道路の被災状況から「安全神話」の崩壊とも言われ、我が国の防災対策、耐震対策の大きなターニングポイントとなった震災であった。

本講演では、震災発生直後の状況から、復旧工事への道筋づくりに向け、手探りのなか想像を超える苦難との戦いの様子について、これらの業務に携わった元公団職員により振り返るとともに、構造物の被災メカニズムの解明に向けた技術的アプローチやその後の基準見直しの礎にもなった技術的知見、そしてこれら震災後の様々な活動を振り返り、震災で学んだ教訓と今後に向けてなすべきことについてご講演いただきます。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会

後援：(公社)土木学会

《講演者略歴》

- 幸 和範 (阪神高速道路株 代表取締役社長)
関本 宏 (阪神高速道路株 取締役兼常務執行役員)
出口 正義 (元 阪神高速道路公団 神戸線復旧建設部長)
上平 悟 (エム・エムブリッジ株 執行役員 生産・技術部長)
中平 明憲 (建設技術研究所 大阪本社 顧問)

会 費

【講演会】

- 学生・75歳以上の方 : 無料
一般の方 : 2,000円

【交流会】

- 学生・女性の方 : 無料
一般・75歳以上の方 : 2,000円

*講演会及び交流会会費は、当日、会場受付にて直接お支払いください。

申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより“インフラ整備70年”バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.jcca.or.jp/>

(注意事項)

- ▶ お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ▶ 参加をキャンセルされる場合は、下記問い合わせ先にてご連絡をお願いします。
- ▶ ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- ▶ 当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

問合せ先

TEL: 03-3239-7994 / E-mail: infra70@jcca.or.jp (担当: 酒井、三浦、大串)

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第13回講演会 2019年9月26日(木) 17:30~19:30 交流会: 19:30~20:30

「戦後土木技術の原点となった佐久間ダム・発電所の建設」(仮)

講演者: 嶋田 善多、佐藤 俊哉 他

場 所: 政策研究大学院大学 想海樓ホール